

成田空港の明日を、いっしょに

成田空港 第2の開港プロジェクト — 更なる機能強化 —

地域とともに、未来へはばたく空港へ。

日本の玄関口である成田空港ではいま、もう一つ新たな空港をつくる規模の事業、「更なる機能強化」が進められています。このおたよりでは、この事業が具体的にどのようなものか？ 地域のみならずどのような効果をもたらすのか？ 工事はどのくらい進んでいるのか？ といった内容をお知らせしてまいります。

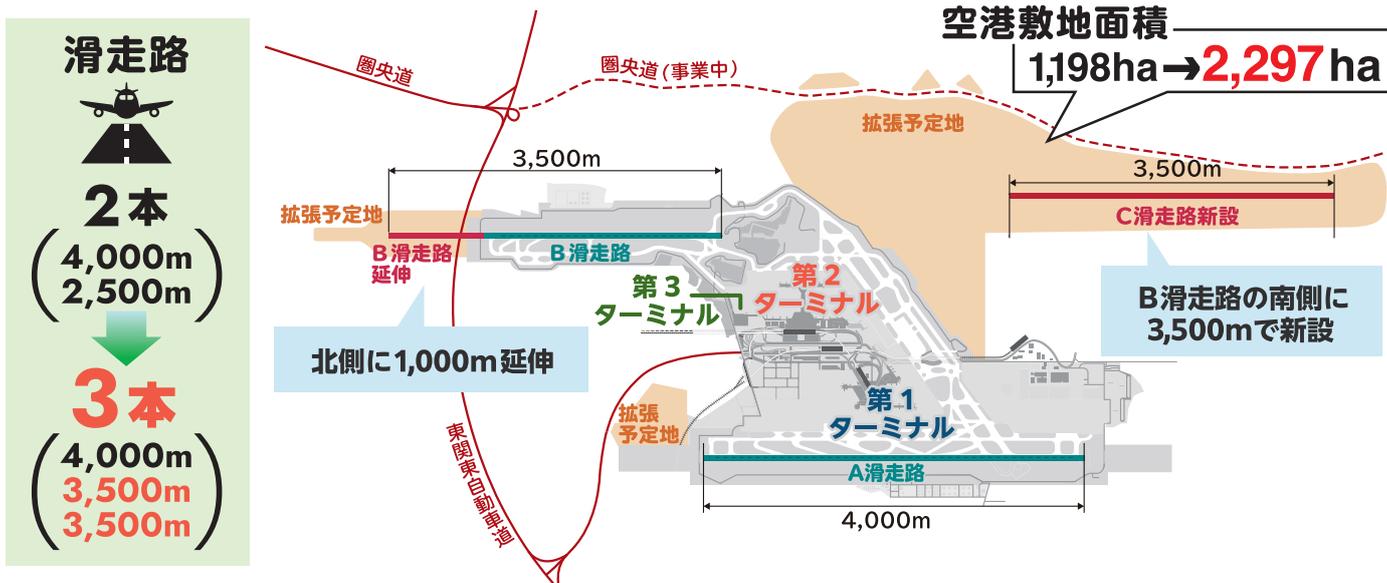
更なる機能強化はなぜ必要か — 国家プロジェクトとしての空港拡張 —

拡大する航空需要を取り込み、ヒト・モノの交流を活性化することで、**日本の国際競争力の強化や地域の活性化を図る必要があります。**

観光先進国の実現に向けて、政府目標である「2030年訪日外国人旅行者数6,000万人」の達成を目指しています。

これらを実現するためには首都圏空港における容量拡大が必要不可欠であり、特に国際線の基幹空港である成田空港が果たす役割は非常に重要です。

成田空港の滑走路の新設・延伸へ



年間発着枠を30万回*から**50万回**へ拡大 *2025年10月下旬以降は34万回に拡大

発着回数50万回時に期待される効果



周辺地域で期待される効果



成田空港のいま

滑走路造成工事等に本格着工

工事の準備が整ったことから、5月25日（日）に滑走路造成工事等に本格着工することとし、式典を開催しました。式典では国土交通副大臣、千葉県知事など、ご列席の皆さまと鍬入れ（工事の安全と成功を祈願し、象徴的に最初の土を掘る儀式）を行いました。



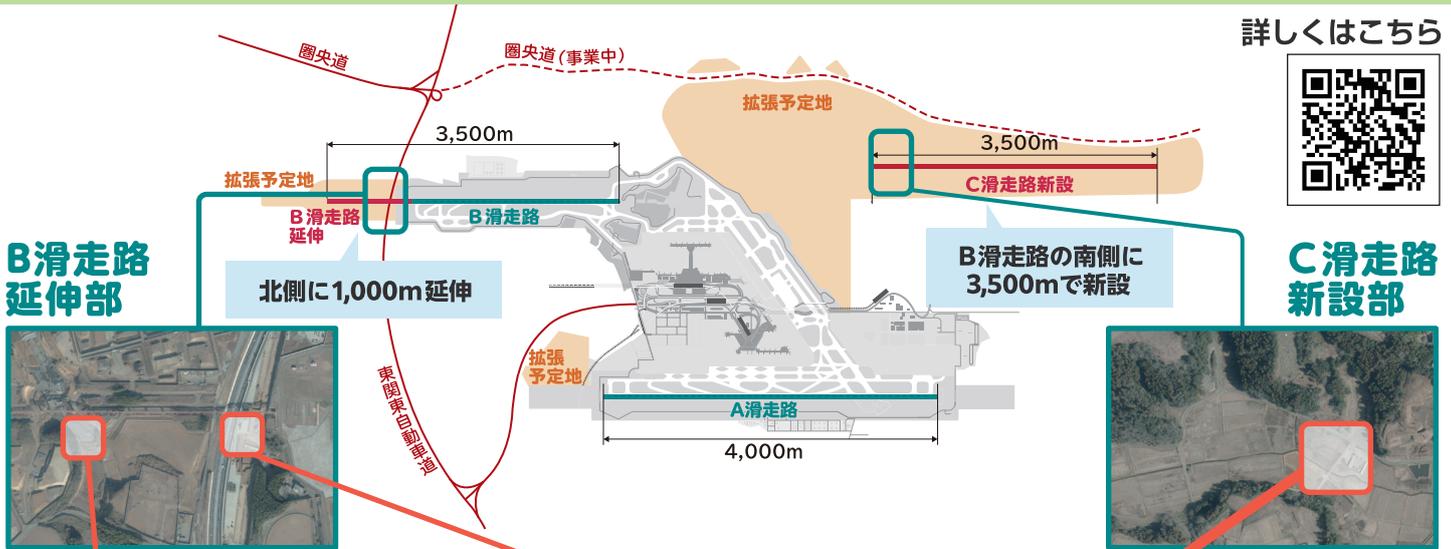
成田空港滑走路新增設推進協議会を設置

5月27日（火）、2028年度末の新滑走路等の供用開始を目指し、必要な用地確保等の具体的対策を検討し実行に移す場として、国、千葉県、成田市、芝山町、多古町、NAAとで、新たな会議体を設置しました。

この協議会において、関係者と緊密に連携、協力しながら、今年度末を目標に必要な用地確保等を加速化していきます。



工事の進捗状況



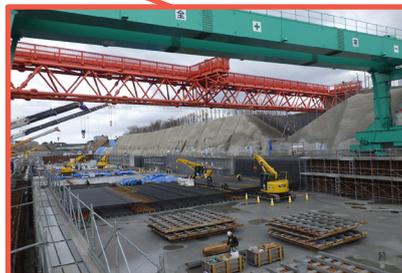
B滑走路延伸部



C滑走路新設部



滑走路部分の造成を進めています



東関道自動車道の地下道化を進めています



滑走路造成工事に先立ち、代替道路のトンネル整備を進めています

更なる機能強化事業についてもっとお知りになりたい方は

HP 成田国際空港(株)HP「成田空港の明日を、いっしょに」<https://www.narita-kinoukyouka.jp/>

TEL 0570-000-955 (平日 9:00~17:00)

